

「アピランスケア用品 助成制度」をご存じですか？

がん治療を受けている方の社会参加を応援するため、ウィッグや乳房補正具、そのほかアピランスケア用品の購入やレンタルにかかる費用を助成しています。



詳しくはこちら

▶対象：アピランスケア用品を購入またはレンタルした方（アピランスケア用品を購入した日から申請日まで、本市に住民登録があること、レンタル期間と申請日ともに住民登録があること）

▶対象用品

- ①ウィッグ（全頭かつら、装着用のネットを含む）
- ②乳房補正具（補正下着、人工乳房、補正パッドなど）
- ③アピランスケア用品（部分的なかつら、ウィッグの付属品、眉毛シール、エピテーゼなど）

▶助成額：①②③それぞれ上限1万円、各種類1回

▶申請期間：購入またはレンタルした日の翌日から1年以内

※レンタルの場合は、申請前1年以内に支払った額とします。

▶申請方法：右記の書類を、いばらき電子申請・届出サービスまたは健康増進課窓口または郵送で提出してください。



▶申請に必要な書類

○つくばみらい市がん患者アピランスケア支援事業助成金交付申請書兼請求書^{※1}（電子申請の場合は不要です）

○購入等に係る内容や金額が分かる書類【原本】

○がん治療を証明する書類^{※2}【写し】（お薬手帳、診療明細書など）

○いばらきがん患者トータルサポート事業補助金交付決定および交付額確定通知書【原本】（県ホームページまたは県看護協会のホームページをご覧ください）

○切手付返信用封筒（郵送での申請の方で、すぐに領収書の返送をご希望の方）

※1 健康増進課窓口にあるほか、市ホームページからもダウンロードできます。

※2 抗がん剤名称が記載されているなど、がん治療を受けていることが確認できるもの、補正具を申請する場合は、手術内容が分かるものにしてください。

夏の感染症にご注意ください

■手足口病

コクサッキーウイルスやエンテロウイルスによって引き起こされる感染症で、手や足、口の中に水疱ができるお子さんがかかりやすい夏風邪の一種です。感染力が強いウイルスなので、一度かかってもまたかかってしまうことがあります。特徴は、手のひら、足の裏、口の中に2～3mmの水疱ができることで、口の中の水疱がつぶれるとひどく痛み、唾液を飲むのも痛い状態になります。

通常3～7日以内に治りますが、稀に合併症などが起きることがあります。

▶出席停止期間：特に定められていません。

▶登園・登校の目安：解熱し、口腔内の水疱などの影響なく普通の食事が取れるようになったことが目安です。

■ヘルパンギーナ

エンテロウイルス感染症の一種で、5歳以下の幼児を中心にかかる夏風邪の一種です。突然、38～40度の発熱が1～3日続き、全身倦怠感、食欲不振、咽頭痛、嘔吐、四肢痛などの症状がある場合もあります。のどは軽度^{おうと}に発赤し、咽頭のあたりに小水疱ができます。のどの痛みにより水が飲めないために起こる脱水症状に注意しましょう。

▶出席停止期間：特に定められていませんが、症状がおさまった後も一定期間ウイルスを排出し続けるため、保育園によっては出席停止期間を設けている場合があります。詳しくは保育園などに確認しましょう。

▶登園・登校の目安：解熱し、症状が良くなり普通の生活ができるようになったことが目安です。

■咽頭結膜熱（プール熱）

アデノウイルスによる子どもに多い急性ウイルス感染症で、プール熱とも呼ばれています。症状は発熱、咽頭炎（のどの痛み）、結膜炎（目の炎症）です。嘔吐や下痢の症状もあります。衛生状態を保つために、プールから上がったときは、シャワーをきちんと浴びましょう。

▶出席停止期間：主要症状（熱やのどの痛み、結膜炎など）が治まってから2日を経過するまで

▶予防策

○食事の前やトイレの後、帰宅後などにうがいや石鹸を使った手洗いを15秒～30秒かけて行いましょう。

○感染源になりやすいので、飲み物や食べ物、タオルなどの共有を避けましょう。

○睡眠時間、水分や食事をしっかり取りましょう。

▶受診に迷ったら

①医療相談アプリ「LEBER」：未就学のお子さんがあるご家庭を対象に、4月からLEBERを導入しています。24時間365日医師に無料で相談できますので、ぜひご活用ください。

②#8000 または ☎ 050 - 5445 - 2856（子ども救急電話相談）：小児科医師や看護師から、お子さんの症状に応じた適切な対処の仕方や、受診する病院などのアドバイスを受けられます。



感染症について
詳しくはこちら



LEBERについて
詳しくはこちら